

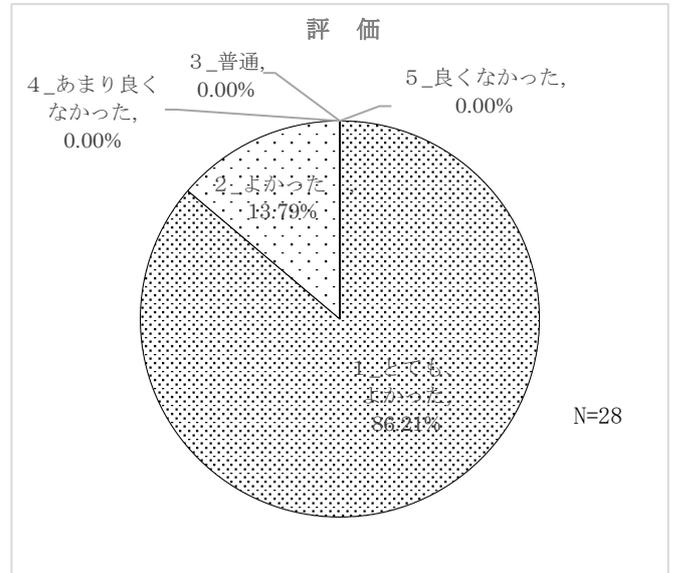
■アンケートまとめ（更新案提案と意見交換会、街歩きワークショップ）

●属性：アンケートに記入していただいた方は28名、その属性は

- ・住民 ・俳優 ・新聞記者 ・まちづくり専門家 ・建築家 ・World Monuments Fund Proj
- ・まちづくりNPO ・主婦 ・大学教員 ・研究者

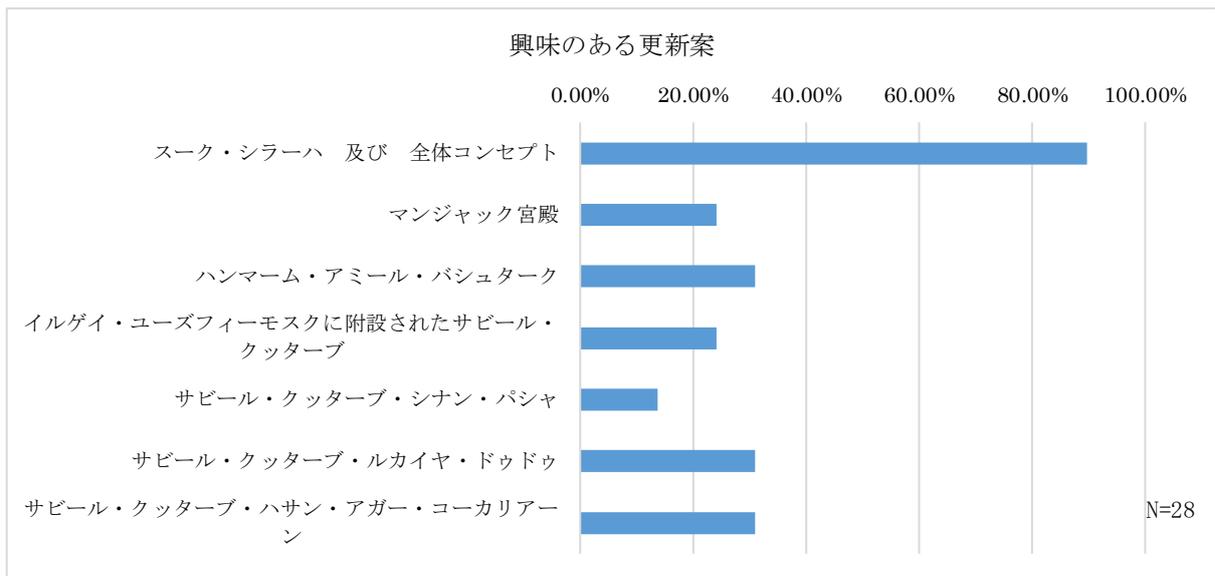
●更新案提案と意見交換の評価

86%が「とても良かった」と応え、残り全てが、「良かった」と応えており、「普通」「良くなかった」「あまり良くなかった」は0であり、満足度の高い内容であったと評価できる。



○興味のある更新提案について、

一番は「スーク・シラーハ及び全体コンセプト」で、他は、大きな違いはないが、「ハンマーム・アミール・バシュターク」「サビール・クッターブ・ルカイユ・ドウドウ」「サビール・クッターブ・ハサン・アガー・コーカリアーン」が少し多いという結果である。



●意見・感想など（自由記述）

・「アラー氏のゾーニングの提案は説得力があった。収入を生むアイデア、住民が主体になる仕組みをリノベーションの中でどう取り入れるかがポイントと感じた。使いながらのリノベになるわけなので、まずは、小さなところから実現することが大切、それによって、住民に自信が生まれ、拡がりも期待できそう。オープンスペースからやり始めるのがよさそう。」

・「日本において歴史的町並みを残す場合の修理、修景、許可に相当する行為の概念があるか？建築の更新案のデザインが、地域に根ざしたデザインになっているか疑問を感じました。」

・「様々な提案が、スーク・シラーハに希求されている機能であることはわかりますが、彼らの生活圏内（周辺地域やさらに広い範囲で）における各機能の補完関係が見えていないので、それらの提案が自立可能であるかの検証が現地側で必要になるでしょう。次の段階として、カイロ全体の都市的視点からの検証が必要でしょう。」

- ・「今回も、前回も、地域の方々の真摯な活発な議論に感銘いたしました。この内容が、今回の議論対象エリアの多くの方々に共有されるといいですね。」
- ・「どんな小さくてもいいですから議論の成果として目に見える形になるといいですね。次につながることでしょう。」
- ・「同じような機能の提案があり、過度の重複が気になった。ブロックごとに特徴を持たせることが大切だと思う。」
- ・「住民ワークショップで出された意見や要望をふまえて提示されたスーク・シラーハ構想は、住民にとって衝撃的だったと思う。スーク・シラーハの歴史や文化、空間的な魅力を生かしながら地域課題の解決を試みるアグレッシブな提案だと思う。一方、これを実現する道筋を描くことは容易ではなく、今後の最大の課題といえる。  
進行中のパイロットプロジェクトとして、また、スーク・シラーハの希望の光はバイトヤカンであることは間違いない。ここを拠点として、まずは周囲の公共空間（街路や広場、軒先空間）整備を、住民の手により少しずつ実現・波及させていくことも大切であると考え。例えば、緑化（壁面・軒先）やファサードの統一（庇・オーニング）などは比較的容易に実現することができるかもしれない。全体構想の実現に向けては、公共空間や歴史的建築物、コミュニティに対する意識が育まれていく速度に調和させることも重要と考える。」
- ・「住民の方々やアラーさんたちの提案を実際の事業にまで導く道筋がまだ見えません。こういうワークショップを重ねる必要を感じます。また、World Monument Fund のモスク修復事業がどういう受け皿で実施されたのかが、参考になると思う。」
- ・「将来の子供のために遺産を復活できれば幸いです。」
- ・「遺跡の修復に必要な資金 このプロジェクト成功するための第一歩だと思います。」
- ・「アール・エンパワーメント・コミュニティーを将来的に再生するための包括的なマーカー計画を実施するための資金の提供が大切。」
- ・「住民の意見を大事に聞いてあげてください。住民の家を壊さないで下さい。どうしても 壊すなら同じような住める場所を作ってあげてください。」
- ・「色々な所を大事にして欲しいです。」
- ・「子供にコーランを覚えさせる場所を作ってもらいたいのは私の希望です。」
- ・「日本語を教えて欲しいです。日本文化センターでもバイトヤカンでも教えてもらえると助かります。」
- ・「遺跡のところには警備の人など見持ってくれる人がいて欲しいです。遺跡の毎日の情報、周りの建物の情報（周りに倒れるような建物の情報）よく見て、報告することが必要です。Gamalia のように光を付けてもらいたいです。電気がつくと遺跡の綺麗さを住民が感じます。」
- ・「活発な意見交換があり、NGO 及び政府からの参加者、男性、女性のバランスもよく、大変有益な会議でした。スーク・シラーハの歴史地区興味に聞きしてはかなりしっかりしたグランド プランがあることが分かりました。是非、日本とエジプトとの協力事業が行われることを願っています。」